

(別添5)

事業所名 グループホーム やまもも

2 目標達成計画

作成日：平成 26年 11月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	個別の記録と実践への反映。	①日々の健康状態の把握とバイタルチェックをきめ細かに個別記録簿に記載する。 ②全職員で記録簿の確認と情報を共有する。 ③記録簿から本人本位のケアに繋げる。	①健康状態の把握とバイタルチェックをきめ細かに個別記録簿に記載する。 ②全職員で記録簿の確認と情報を共有し日々のケアに繋げる。 ③記録簿から生活全般の本人本位の高質なケアの実践へ繋げる。	12ヶ月
2	2	全職員でつくる介護計画とモニタリング。	①常に寄り添い関わりの中から、本人本位の思いや意向を引き出しケアプランに繋げる。 ②全職員でケアプランが実態に合っているか再確認する。 ③全職員でケアプランから3ヶ月毎にモニタリングを実施する。	①割り当ての担当部屋毎に、思いや意向の報告を行い全職員で内容を共有しケアプランを策定する。 ②ケアプランを確認しながら3ヶ月毎にモニタリングを実施する。 ③生活全般の本人本位の高質なケアの実践へ繋がります。	12ヶ月
3	3	毎月の職員会議を通じて資質の向上を図る。	専門的な勉強会を通じ職員の資質の向上を図り、自分から意識改革して高質なケアへ繋げる。	毎月職員会議の後、独自の専門的な勉強会を開催して職員の資質の向上を図り、自分から積極的に意識改革してサービスの向上と高質なケアへ繋げる。	12ヶ月
4	4				
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。